

吉月をどり

乗合舟は、正月に初演された曲で、歌舞伎でも記念すべき祝事に上演されている演目です。

舞台は、隅田川の渡し場で江戸風俗そのままの大工、芸者、白酒売りなどが次々に色とりどりに舞い、最後に三河万歳が祝言を舞うという華やかで情緒あふれる舞踊です。



と き 11月11日(日)午前11時開演
ところ 鳥取市民会館
演 目 第1部 民謡・演歌舞踊
第2部 古典舞踊「乗合舟」
料 金 無料
問い合わせ先 鳥取県日本舞踊連合会 田中
(☎23-5727)

鳥取県華道連合いけばな展

草木の命の尊さ、花のぬくもりとやさしさに心ひかれ、日本の伝統文化いけばなをこよなく愛する県内16流派の会員によるいけばな展です。



と き 11月2日(金)～5日(月)午前9時～
ところ 鳥取市福祉文化会館
料 金 200円
問い合わせ先 鳥取県いけばな連合会 太田
(☎22-7825)

鳥取県吟詠剣詩舞道祭

県内7会派の合同による吟詠・剣舞扇(詩)舞の発表です。構成吟では、鳥取県の古代から現代までの神話、歴史、人物(山中鹿之助、吉川経家、名和長年など)を和歌、漢詩を中心に感動的に表現します。フィナーレで「ふるさと」を大合唱します。



と き 12月16日(日)午前11時開演
ところ 鳥取県民文化会館 梨花ホール
演 目 構成吟剣詩舞「因伯の郷を明日に告げる」
ほか
料 金 無料
問い合わせ先 鳥取県詩吟連盟 佐藤
(☎22-7053)

喜多流・観世流・宝生流 合同謡曲仕舞大会

喜多・観世・宝生三派による合同謡曲仕舞。連合会で初めて舞囃子、狂言を上演します。今回は千葉県からの賛助出演もあり、一層充実した舞台です。能は、日本が誇る伝統芸能でユネスコの世界文化遺産にも指定されました。



と き 11月3日(土)午前9時30分開演
ところ 鳥取県民文化会館小ホール
演 目 素謡、連吟、仕舞、舞囃子、狂言
料 金 無料
問い合わせ先 鳥取県謡曲連合会 長本
(☎22-5771)

■ ホームページを開設しました ■

<http://www6.ocn.ne.jp/kokubun/>
第17回国民文化祭鳥取市実行委員会 ☎25 5100)

プレ大会以外に、本大会のリハーサルを兼ねて応援事業が開催されます。

秋の大茶会(市民文化祭)

と き 11月3日(土) 午前10時～午後3時
ところ 県民文化会館と室外6会場
料 金 茶券が必要
問い合わせ先 鳥取茶道連合会 垣屋(☎22-2761)

黄檗売茶流煎茶会

と き 9月30日(日)午後0時30分～3時30分
ところ ホープスターとっとり
料 金 茶券(1000円)が必要

問い合わせ先 黄檗売茶流鳥取支部
木曾(☎23-3206)

鳥取新能

と き 10月6日(土)午後5時
ところ 樽谿公園(天候不良の場合は梨花ホール)
演 目 宝生流能「放下僧」 宝生流能「葛城」 大蔵流狂言「呼声」
料 金 前売一般/3000円 高校生以下/1000円
当日一般/3500円 高校生以下/1000円
問い合わせ先 鳥取宝生会 長本(☎22-5771)